

すいさん山形

漁民と手をつなく広報誌

No. **365**

令和4年 / **7** 月号

山形県漁業協同組合
広報誌

大漁の契り テープで交わす、

6月11日、酒田港では3年ぶりに「船凍いか釣り船団出航式」が開催され、船団の家族や知人、友人をはじめ水産関係者等大勢が船団を見送りました。

出航の際には色鮮やかな紙テープで門出を飾りますが、その由来は20世紀初頭に開催されたサンフランシスコ万博で、日本の商社が「船出を最後まで惜しむ握手の代わりに」と紙テープを販売したことがきっかけとなり、今や世界中で見られる光景となったそうです。

この紙テープには、しばしの別れを惜しみながら航海の安全を願い、大漁して笑顔で帰ってきてほしいというみんなの想いが込められています。

船団の皆様の航海安全と大漁を心より祈願いたします。

第57回通常総代会開催

第57回通常総代会は、6月21日(火)午前10時より本所講堂において、総代87名(内14名が委任出席)の出席と多数のご来賓の方々、また各関係機関代表者のご臨席のもとに開催されました。

冒頭、本間昭志組合長が挨拶を行い、続いてご来賓の吉村美栄子山形県知事(高橋正美山形県庄内総合支庁長代読)、矢口明子酒田市副市長、時田博機遊佐町長、赤堀恭伸農林中央金庫山形支店長からそれぞれご祝辞を頂戴しました。

次に、由良地区の五十嵐健生氏が議長に選出され、第1号議案令和3年度事業報告及び損失処理案の承認に関する件、第2号議案令和4年度事業計画の設定に関する件、第3号議案令和4年度における借入金金の最高限度額に関する件から第6号議案の役員報酬の支給に関する件まで、6議案が審議され、いずれも可決承認されました。

令和3年度の事業概況

令和3年度の本県漁業については、船凍いか釣漁業が資源量の不足と日本海大和堆での中国漁船の密漁と北朝鮮公船の接近などで操業に制限を受け3期連続の不漁となりました。また、前年好調であった小型いか釣漁業と定置網漁業は一転し、これまでに経験のない不振を極め、特に小型いか釣漁業の漁獲量は昨年比930トン減少し、水揚げ金額においては前年に比べ5億10百万円減の81百万円に留まりました。

総水揚げ金額は前年対比8億57百万円減の20億97百万円となり、水揚げ減少は経済各事業の取扱高にも大きく影響し、経営収支状況は昨

年と比べ大幅に悪化しました。

令和3年度の当組合の収支実績は、そうした厳しい状況を反映し、最終的に48百万円の当期損失金を計上することになりました。

この結果を真摯に受け止め、当組合が将来にわたり持続可能な協同組合組織として事業を継続していくために、収支構造の改善を図るとともに、計画的な内部留保による財務基盤の強化に努めて参る所存であります。

今後、役職員一致団結して経営改善に努めて参りますので組合員皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。主な事業活動と成果については左記のとおりです。

① 信用事業

貯金業務については、計画目標を50億円とし、本年度も「みな貯金推進運動」等を展開しながら、個人貯金残高の維持・確保を図り、最終的に年度末残高は、51億64百万円、平均残高では51億17百万円となり計画比で103・3%となりました。

貸出業務については、計画目標を5億54百万円とし伸長融資に努めました。最終的に年度末残高は5億44百万円となり、計画対比98・1%という結果となりました。なお、貯貸率は10・5%となり、前年対比1・0%下回りました。

その結果、信用事業総利益は21百万円となり、前年度比1百万円の減少であり、計画比では7百万円の減少となりました。

② 共済事業

長期共済契約保有実績では「チヨコー」は58億12百万円、対前年度比92・4%、「くらし」は26億41百万円と対前年度104・5%となりました。

短期共済では乗組員厚生共済「ノリコー」は、10億円の計画に対し、7億50百万円と達成率75・0%、火災共済「カサイ」は、62億円の

計画に対し、51億35百万円と達成率82・8%となりました。

右記のことから、契約保有高の減少等が影響し、共済事業総利益は11百万円となり、前年度に対して103・7%の実績率、計画に対しては84・6%の達成率となりました。

③ 購買事業

当組合の主要取扱品目であるA重油の供給数量は、中型いか釣船、県外生いか船の大幅な入港減により前年比61・1%の4,187㎏となりました。軽油についても重油から軽油に切り替えた漁船の増加はあるものの、県外生いか船の入港減により329㎏減の591㎏となりました。灯油については個人、企業向けともに供給数量の減により前年比86・7%の1,350㎏となっており、石油類全体での供給数量は前年比65・7%、計画比67・7%という結果となりました。

魚箱類については石油類と同様に中型いか釣船、県外生いか船の入港減に加え、底曳網漁業ではハタハタの不漁、定置網漁業ではサケの不漁と各漁業種類における不振による供給数量の減少と、新型コロナウイルスによる魚価の低迷により漁業者の所得維持に向けたスカイタンクでの販売もあったこ

④ 販売事業

とから前年比78・3%、計画比70・0%の実績となっております。

一般資材類につきましては補助事業や制度資金の購買取扱がありました。前年比60・7%、計画比113・0%の実績となりました。

その結果、購買事業総利益は1億44百万円となり前年比79・5%、計画比78・5%の達成率となりました。

本年度の総水揚げ数量は4,000トンと割り込む3,970トンとなり、その金額は前年対比8億5千万円減、計画比でも5億2千万円減、計画達成率80%の20億9千万円にとどまりました。底曳網漁業の活スワイガンや延縄漁業のクロマグロでは単価上昇効果もあり、両漁種とも計画同水準の水揚げとなった一方で、スルメイカを漁獲対象とする小型、中型両イカ釣漁業は低迷し、大幅な水揚げ減少の要因となりました。小型イカ釣漁業は盛漁期を迎えることなく経過したこと、総隻数は490隻と激減し、2万3千ケース、計画の33%の8千万円で終了しました。

中型船は入港隻数19隻、9万9千ケースで10万ケースを下回る過去最低数量となり、水揚げ金額は5億

3千万円と過去3カ年平均の8億5千万円に比べ3億2千万円の減となりました。

買取販売においては断続的な新型コロナウイルスの感染流行により外食、宿泊業における需要回復が予測困難なことから、生鮮、冷凍とも昨年に引き続き見込み仕入を控え、在庫抑制に努めました。

冷凍イカに関しては、次期繰り越しを餌料用、ふるさと納税返礼品用に絞ったことにより2千ケース、1千万円に抑えました。

その他魚価向上に関する取り組みでは、庄内浜の魚消費拡大総合プロジェクト推進本部主催による、春と秋の「旬のお魚キャンペーン」に参画し、県内陸部での庄内浜産水産物の魚食普及に注力しました。参加量販店の中には、独自に庄内浜産の売り出し期間を設ける店舗も出てきており、継続的取組の成果が表れてきていると感じます。

水揚げ減少は受託販売手数料収入の減少に直結し、同手数料だけでも前年対比5千万円減収となっております。それらを踏まえた当該年度の販売事業総利益は、計画対比2千万円減の9千万円となり、前年比でも3千万円余りの減少と非常に厳しい結果となりました。

⑤ 製氷冷凍冷蔵事業

工場生産の合理化に努め、今年度より鼠ヶ関管内への供給も行い、組合員に対する安定供給を優先し事業展開をいたしました。小型いか釣漁業への供給については、夏季、冬季ともに県外船への供給が不振を極め前年対比17%の供給数量となり、地元漁業及び定置網漁業への供給は前年度に比べ減少しました。この結果、数量で前年対比72・7%の3万5千本、供給高では前年対比72%の62百万円となりました。

最終的に製氷冷凍事業総利益は19百万円となり、前年度に対し52・8%の実績率、計画に対し64・4%の達成率となり、厳しい結果となりました。

⑥ 加工事業

昨年度に引き続きコロナ禍の影響を大きく受け、加工商品・加工原料の売り上げが下振れしたこと、それに加え地場産水産物の漁獲量減少や加工向け原料の価格高騰に伴い厳しい状況でありました。

その中でも、加工製品の主軸である学校給食事業では「山形県水産物消費拡大緊急支援事業」の活用で県内全域による学校給食への

スルメイカ製品等の供給を行ったことにより加工品販売高は前年比67%となりました。

「県漁協直営店 庄内海丸」については昨年度のようなコロナ禍での巣ごもり需要が減少したことや、対面販売の規制・各イベントの中止により自営販売販売高は前年度比93・8%となりました。

加工事業総利益は19百万円の実績となり、前年度対比▲20百万円、計画に対して12百万円の増となりました。

⑦ 指導事業

県・沿岸市町の協力を得て、各種苗の放流を実施し、資源の増殖及び繁殖保護に努めました（放流尾数 アワビ178,300個、ヒラメ110,000尾、サケ195,600尾）。また、放流に伴って放流地点付近を禁漁区又は保護区域と設定することにより、放流稚魚の保護を図りました。

漁業経営の改善に意欲的に取り組む中核的漁業者を支援するため、県・市町と連携し、「浜の担い手漁船リース事業」を積極的に推進することによって、新船建造・代船導入・機関換装等、浜の漁業経営構造の改革に取り組んでおります。令和3年度は、1隻の新船導入を

実施しました。

浜の担い手漁船リース事業及び水産業成長産業化沿岸地域創出事業のリース事業体となることを目的として設立した一般社団法人山形県漁業リース協会を運営し、リース事業において漁協事業を有効に利用する事業運営方法により実施しました。

県と沿岸市町が令和3年度から新たに予算措置した「水産業成長産業化支援事業」を活用し、新たに漁業に就業する漁業者の中古漁船の取得を支援するとともに、既存の漁業者についても水産業の成長産業化に資する漁労資機材の取得を支援しました。また、同事業を活用して飛鳥地区における製氷施設の統合を視野に入れ、勝浦製氷機の機能増強を実施しました。

庄内浜産水産物において課題となる安定供給及び漁業収入の安定を目指すため、県の協力を得て、広域浜プラン実証事業を利用した蓄養実証試験（紅エビの活魚出荷試験）に取り組みました。併せて、県が主体となって実施した県栽培漁業センターの遊休水槽を活用した蓄養モデル実証事業に協力しました。

洋上風力発電事業の検討について、「再エネ海域利用法」に基づき有望な区域に選定されている遊佐

沖については、先行利用者である地元漁業者の意に沿うことを第一義とし、国の施策の方向性を最大限に注視しながら、国に対して丁寧な説明と慎重な協議を求めています。また、国による適地確認のための調査事業が進みつつある酒田沖については、県に対して決して前のめりにならず、誤解のない丁寧な説明を求めています。併せて、当該海域を代々利用している地元漁業者が、洋上風力発電に対して正確に理解するとともに、将来を見据えた判断ができるよう情報の提供に努めました。



水産関係団体 令和3年度 事業の概要

日本漁船保険組合 山形県支所

令和3年度事業概要は漁船保険（普通損害保険及び満期保険）の引受では、加入隻数521隻（前年同期比95.6%、24隻減）、保険金額は5,566,960千円（同95.2%、280,380千円減）となりました。漁業者の高齢化による廃業や漁船の老朽化に起因する在籍漁船の減少に伴い、基本契約となる漁船保険をはじめとして、船主責任保険等についても前年度と比べ減少しています。

なお、保険金支払状況については、漁船保険は保険金支払件数、金額ともに前年度から大きく減少しました。

その他については下表のとおりです。

表1 漁船保険地区別加入実績及び支払実績

支 所 名	在籍漁船	加入漁船	保 険 金 額	純 保 険 料	事故件数	支払保険金	損害率	事故率
念 珠 関	144 隻	127 隻	908,120 千円	13,850,813 円	9 件	3,472,370 円	25.1 %	7.1 %
温 海	43	46	181,580	2,808,542	9	1,592,903	56.7	19.6
豊 浦	67	61	475,590	7,625,635	12	2,099,919	27.5	19.7
由 良	69	59	387,460	7,478,449	11	2,699,678	36.1	18.6
加 茂	54	39	136,770	2,729,927	2	1,199,170	43.9	5.1
さかた総合	90	81	715,620	14,299,967	24	9,820,767	68.7	29.6
吹 浦	43	32	131,500	2,690,865	5	4,126,980	153.4	15.6
飛 島	88	72	300,320	5,743,570	15	10,330,138	179.9	20.8
そ の 他	6	4	2,330,000	5,688,600	0	0	0.0	0.0
合 計	604	521	5,566,960	62,916,368	87	35,341,925	56.2%	16.7%
前 年 同 期	621	545	5,847,340	67,987,991	106	63,530,020	93.4%	19.4%
前年同期比(%)	97.3%	95.6%	95.2%	92.5%	82.1%	55.6%	60.1%	85.9%

*在籍漁船には山形県漁業協同組合所有船「第18漁連丸」を含む。

*在籍漁船隻数は、令和4年3月31日現在。加入漁船数は、令和3年4月1日～令和4年3月31日までの累計。

表2 漁船船主責任保険等加入実績と保険金支払状況

種 類		本年度契約金額		支払保険金		種 類	本年度契約金額		支払保険金	
		隻数	金額(千円)	件数	金額(円)		隻数	金額(千円)	件数	金額(円)
漁船船主 責任保険	基本損害	510	376,800,000	5	7,050,033	漁 船 乗 組 船 主 保 険	376	319,500	0	0
	乗客損害	85	33,830,000	1	265,290	漁 船 積 荷 保 険	0	0	0	0
	人命損害	59	187,500	0	0	プレジャーボート責任保険	173	22,280,000	6	325,935

令和3年度 無事故漁船所有者等表彰



水産庁長官表彰

由良総括支所 第二十一輝修丸 石 塚 修

日本漁船保険組合会長表彰

念珠関総括支所 海 皇 丸 本 間 健太郎
 念珠関総括支所 千 修 丸 本 間 和 憲
 由良総括支所 甚 盛 丸 田 村 伊佐男
 由良総括支所 海 生 丸 五十嵐 健 生
 さかた総合市場 第三珠喜丸 進 藤 一 喜

全国合同漁業共済組合 山形県事務所

本県の令和三年度の水揚高は20億97百万円となり、前年度対比で8億57百万円の減少となりました。主な要因としては底曳網漁業をはじめ沿岸漁業が総じて水揚不振となり、特に定置網漁業やいか釣り漁業が前年を大きく下回りました。また、恒常的な問題となっている漁業者の高齢化、魚価安と燃油価格の高止まり状況、新型コロナウイルス禍で需要の減少等も相まって漁業経営を一段と厳しくしております。

このような漁業環境にあつて、本年はぎよさい普及推進全国運動の2年目として「令和の備えもぎよさいとぶらす」をスローガンに、併せて「資源管理・収入安定対策事業」を説明しながら未加入漁業者を中心に推進運動を展開しました。

その結果、鶴岡市の小型合併漁業1件、休漁補償共済で1件の新規加入がありました。前年度同期比での漁獲共済の加入件数は195件と14件減少となり、共済金額においては前年を大きく下回ることとなりました。

長期にわたる漁業環境、経営環境の悪化が「ぎよさいと積立ぶらす」にその役割と期待を更に大きくするものと思われまます。

ここにあらためまして、漁業者各位のご理解とご協力に感謝を申し上げます。

ぎよさい加入で

安心経営



つなぐちゃん

令和4年度

漁業共済

優績者表彰

☆漁済連会長賞

《5年間無事故者》

EBISU

篠川 尚 宏殿（吹浦）

第五海幸丸

鈴木 芳 夫殿（飛鳥）

千早丸

鈴木 敏 夫殿（飛鳥）

海幸丸

五十嵐 敏 彦殿（酒田）

八栄丸

小林 信 義殿（酒田）

齋福丸

齋 藤 公 人殿（酒田）

福宝丸

阿 部 堅 悦殿（加茂）

全国合同漁業共済組合役員と
運営委員について

6月23日開催の全国合同漁業共済組合第19回通常総代会において、役員改選が行われました。

〈任期〉

令和7年6月の通常総代会終了時まで

〈重任〉

全国合同漁業共済組合

代表監事 本間 昭 志

全国合同漁業共済組合

山形県漁業共済事業運営委員

〈運営委員任期〉

令和7年6月の通常総代会終了時まで

運営委員長 本間 昭 志（重任）

運営委員 西村 盛（重任）

運営委員 伊原 光 臣（重任）

運営委員 鈴木 徳 正（重任）

運営委員 田代 善 幸（重任）

運営委員 和田 均（重任）

運営委員 榎 本 敏 明（重任）

運営委員 飯 塚 厚 司（重任）

JF共水連東北事業本部 山形支店

☆JF共済 2021年度加入状況

(単位：件、万円)

共済種類		実績		保有	
		件数	共済金額	件数	共済金額
長期共済	チョコー新規	114	88,720	943	607,540
	純新規		75,450	—	—
	くらし	47	57,110	231	276,750
	年金新規	5	57	362	2,324
	増額	9	20		
短期	ノリコー	226	77,250	—	—
	カサイ	347	546,399	—	—

☆2021年度共済金支払状況

普通厚生共済 (チョコー)		
満期	105 件	17,959 万円
死亡	1	200
入院・通院他	93	582
計	199	18,741

生活総合共済 (くらし)		
満期	25 件	2,329 万円
事故	15	880
計	40	3,209

漁業者老齢福祉共済 (ねんきん)		
年金	235 件	3,187 万円
死亡	0	0
計	235	3,187

乗組員厚生共済 (ノリコー)		
死亡	0 件	0 万円
入院他	0	0
計	0	0

火災共済 (カサイ)	
2 件	100 万円

団体信用厚生共済 (ダンシン)	
0 件	0 万円

「JF共済3か年計画」
運動スローガン
(2020年度～2022年度)



「浜の安心を未来へ
～ひろげよう共済の輪～」

がんばろう漁業 浜の応援団

笑顔がいっぱい JF共済

原点回帰 協同の力

JF共済は2021年、創設70周年の節目の年を迎えました。昨年度は「浜の安心を未来へ」ひろげよう共済の輪、JF共済3か年計画(2020年度～2022年度)の中間年度として、浜のあんしんサポート運動を主体とした「組合員・地域住民の暮らしの保障に万全を期す」という全体目標を掲げ取り組んで参りました。

本県JF共済推進本部は「ひ

ろげよう共済の輪2021やまがたチョコーキャンペーン」を展開し、共済事業におけるコンプライアンスをはじめ、普及推進活動や会議・研修会の更なる充実を図り、推進体制の強化に努めました。また、東北6県合同による「JF共済70周年ありがとう！浜サポで距離をギュッ！とキャンペーン」も行ない、事業量目標の早期達成に向けたキャンペーンを実施しました。

その結果、建物共済「くらし」は近年の自然災害の大型化もあつて建物の補償点検活動を実施したことにより、10月には異例の早さとなる全国一番乗りでの目標達成となりました。一方、生命共済「チョコー」は、推進保障目標達成には至りませんでしたが、終身共済契約が伸長するなど一定の成果を挙げることが出来ました。

また、2021年度よりスタートした「浜のあんしんサポート運動(浜サポ)」では世帯台帳整備・契約内容確認活動等を行い、ニーズに沿った必要保障(補償)のご提案をさせていただきました。ご協力いただきました組合員・地域住民の皆様、に厚く御礼申し上げます。2022年度も積極的な運動展開をして参りたいと思っておりますので、引き続きのご理解とご協力をお願い致します。

全国漁業信用基金協会 山形支所

(1) 会員と出資金

会員数は新規加入及び脱退ともに該当事案がなく、本年度末会員数は56名となりました。また、出資金は、口数の増加及び減少ともに該当事案がなく、本年度末出資金は659,600千円となりました。

(2) 保証業務

年間保証計画額100,000千円（漁業近代化資金：75,000千円、その他一般資金：25,000千円）を目標に保証推進を行った結果、年間保証引受額は7件18,130千円となり、その結果、本年度末保証残高は85件458,232千円となりました。前年度末対比では、件数では13件、保証残高では63,251千円減少しております。

なお、資金種類別の保証状況は下表のとおりであります。

(3) 代位弁済と求償権

代位弁済は発生いたしませんでした。一方、求償権の回収については、極めて厳しい情勢の中で積極的な回収努力と支払協力による回収で13,352千円（計画額5,930千円、達成率225%）の回収を図ることができました。また、求償権償却基準に合致した1名10件97,912千円の償却を実施致しました。その結果、本年度末求償権残高は、前年度より10件111,264千円減少し、114件1,082,956千円となりました。

なお、資金種類別の回収状況は下表のとおりであります。

(4) 役員の異動

就任（令和4年7月1日） 担当監事 佐藤 龍一

退任（令和4年6月30日） 担当監事 近野 広行

表1 債務保証と償還状況

（金額単位：千円）

区 分	前年度末保証残高		保 証 額		償 還 額		代 弁 額		本年度末保証残高	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
漁業近代化資金	60	464,995	5	16,870	4	65,522	-	-	61	416,343
一般資金										
金融公庫資金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般緊急融資資金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
借替緊急融資資金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他一般資金	38	56,488	2	1,260	16	15,859	-	-	24	41,889
小 計	38	56,488	2	1,260	16	15,859	-	-	24	41,889
計	98	521,483	7	18,130	20	81,381	-	-	85	458,232

表2 求償権回収状況

（金額単位：千円）

区 分	前年度末求償権残高		代位弁済額		求償権回収額		求償権償却額		本年度末求償権残高	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
漁業近代化資金	11	132,010	-	-	-	2,615	-	-	11	129,395
一般資金										
金融公庫資金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般緊急融資資金	25	71,276	-	-	-	580	4	11,528	21	59,168
借替緊急融資資金	30	448,302	-	-	-	6,205	2	56,308	28	385,789
その他一般資金	58	542,632	-	-	-	3,952	4	30,076	54	508,604
小 計	113	1,062,210	-	-	-	10,737	10	97,912	103	953,561
計	124	1,194,220	-	-	-	13,352	10	97,912	114	1,082,956

理事会情報

令和4年度 第2回 理事会議案

開催日…令和4年5月31日(火)

場 所…本所 第一会議室

【協議事項】

1 令和3年度全漁連期末監査の概要及び結果について

2 令和3年度期末監事監査の報告について

3 第57事業年度通常総代会の提出議案について

4 令和3年度貸借対照表・損益計算書及び注記表並びに業務報告書について

5 令和4年度事業計画（案）について

6 令和4年度資金運用計画（案）について

7 令和4年度栽培漁業地域展開促進事業実施計画（案）について

8 第26回参議院議員選挙候補者の推薦について

【報告事項】

1 令和3年度固定資産減損損失の兆候について

2 令和3年度自己資本比率の状況について

3 令和3年度税効果会計の適用について

4 組合員の加入・脱退について

5 その他について

令和4年度 第3回 理事会議案

開催日…令和4年6月21日(火)

場 所…本所 第一会議室

【協議事項】

1 由良総括支所灯油ローリーのレンタルリース契約について

2 その他



山形県漁業者燃油高騰対策 特別支援事業等について

申請 不要

下記事業については、県漁協で燃油と魚箱の購入数量を調べますので、漁業者本人からの申し出は必要ありません。

漁業者燃油高騰対策特別支援事業費補助金

漁業者が購入した漁業用燃油について、政府の漁業経営セーフティネット構築事業による燃油高騰分への補填金のうち、漁業者積立金相当分について支援を行います。

補助対象期間

令和4年1月～12月 発動分

漁業者出荷資材高騰対策 特別支援事業費補助金

県漁協が漁業者に販売する魚箱について、令和3年10月31日時点の価格と購入時点の価格との差額の支援を行います。

補助対象期間

発泡スチロール製魚箱
令和4年3月～令和5年2月 購入分
木製魚箱
令和4年5月～令和5年2月 購入分

コロナ禍における原油価格・物価高騰等に対する山形県の支援についてお知らせします。

申請 必要

下記事業については、漁業者本人から申し出がないと、把握できませんので、該当する場合は、下記記載の提出書類を準備し県漁協各支所・出張所に御相談ください。

漁業用資材高騰対策 特別支援事業費補助金

漁業者が購入した漁業用資材について、令和3年1月時点の価格と購入時点の価格との差額について支援を行います。

補助内容

令和3年1月1日時点の価格と比べて、購入時点の価格が1割以上上昇した下記漁業用資材について、その上昇分を支援

・エンジンオイル、漁網、ロープ、テグス

補助対象期間

令和4年3月～令和5年2月 購入分

提出書類

販売店における令和3年1月1日時点の価格表、請求書（購入数量、価格記載のもの）領収書

山形県水産振興課 水産加工・流通担当 TEL 023(630)3330

- 【報告事項】
- 令和4年6月末現在における収支状況について
 - 令和4年6月末現在における貸付金の状況について
 - 令和4年6月末現在における資金運用状況について
 - 令和4年度第1四半期の「庄内海丸」の収支について
 - 令和4年度第1四半期における販売促進活動について
 - コンプライアンス推進委員会の開催について
 - 組合員脱退に伴う出資金の払い戻しについて
 - 組合員の加入・脱退について
 - その他

- 令和4年度 第4回 理事会議案
開催日：令和4年7月12日(火)
場所：本所 第一会議室
- 【協議事項】
- 令和4年度における理事の報酬（案）について
 - 行政庁に提出する業務報告書及び事業計画書について
 - 2022年度全漁連賦課金、監査負担金等納入について
 - 令和4年度指導事業賦課金徴収方法及び時期（案）について
 - 浜のサポート運動計画について
 - 2022年度漁協運動功労者表彰候補者の推薦について
 - 令和3年度ディスクロージャー誌の発行について



令和3年度 水揚表彰

山形県漁協水揚優秀船表彰

漁業種類	船名	船主名	所属支所等
船凍県内中型船	50 t 以上	第38正徳丸 佐藤 長悦郎	豊浦支所
船凍県外中型船	50 t 以上	第86若潮丸 石垣 漁業(株)	根室漁協
		第85興福丸 八田 漁業(株)	小樽漁協
底曳網ほか	15~20t	第28廣徳丸 池田 亀五郎	さかた総合市場
	10~15t	萬龍丸 飛塚 美和	念珠関総括支所
		第21末廣丸 (有)末廣水産	念珠関総括支所
	5~10t	第2漁吉丸 阿部 清浩	さかた総合市場
		清徳丸 佐藤 清紀	念珠関総括支所
	5 t 未満	福傳丸 阿部 昌樹	さかた総合市場
はえ縄・一本釣 刺網ほか	3 t 以上	第8海運丸 佐藤 良太	念珠関総括支所
	1~3 t	海成丸 本間 金弥	念珠関総括支所
		龍鵬丸 剣持 浩	念珠関総括支所
定置網		第18仁豊丸 (有)仁三郎	由良総括支所
採介藻ほか	1 t 未満	幸進丸 榊原 英樹	由良総括支所
		白山丸 榊原 昭夫	由良総括支所

水揚優秀船漁撈長表彰

表彰基準	表彰者名	船名
県内船	佐藤 長悦郎	第38正徳丸
県外船	本間 健	第86若潮丸
	齋藤 茂	第85興福丸

酒田市水揚優秀船表彰

区分	漁業種類	船名	船主名	所属支所等
県外	いか釣	50 t 以上	第86若潮丸 石垣 漁業(株)	根室漁協
県内	船凍いか釣	30 t 以上	第38正徳丸 佐藤 長悦郎	豊浦支所
		5 t 以上	第28廣徳丸 池田 亀五郎	さかた総合市場
	底曳網	5 t 未満	福傳丸 阿部 昌樹	さかた総合市場
		5~30 t	第18睦丸 池田 敏行	さかた総合市場
	いか釣	5 t 未満	第28宝運丸 進藤 優一	飛鳥支所
			第21大幸丸 讃岐 隆	さかた総合市場
			第12善宝丸 佐藤 喜代一	さかた総合市場
			第8双葉丸 本間 勤	飛鳥支所
	地先	3~5 t	八栄丸 小林 信義	さかた総合市場
		3 t 未満	豊幸丸 佐藤 秀樹	飛鳥支所
	磯見		第18寿和丸 渡部 和夫	飛鳥支所

鶴岡市水揚優秀船表彰

漁業種類	船名	船主名	所属支所等
沖合	50 t 以上	第38正徳丸 佐藤 長悦郎	豊浦支所
底曳網	10 t 以上	萬龍丸 飛塚 美和	念珠関総括支所
		第21末廣丸 (有)末廣水産	念珠関総括支所
		恵徳丸 佐藤 利光	念珠関総括支所
	5~10 t	清徳丸 佐藤 清紀	念珠関総括支所
		第2千祥丸 佐藤 栄一	由良総括支所
沿岸	3 t 以上	第8海運丸 佐藤 良太	念珠関総括支所
	3 t 未満	海成丸 本間 金弥	念珠関総括支所
		龍鵬丸 剣持 浩	念珠関総括支所
定置網		第18仁豊丸 (有)仁三郎	由良総括支所
磯見	1 t 未満	幸進丸 榊原 英樹	由良総括支所
		白山丸 榊原 昭夫	由良総括支所

JF JF共済

2022年度全国JF共済担当者研修会

「2022年度全国JF共済担当者研修会」が6月6日(月)、東京ドームホテル(東京都文京区)にて開催されました。昨年度はオンラインのみでの開催となりましたが今年度は対面・オンライン中継合わせて全国から144名のJF職員が出席(本県からは2名がオンラインで出席)されました。

毎年、全国で特長的な取り組みを行っているJF2組合による実践報告では、昨年度単協・支所別での普通厚生共済「チョコー」において目標達成全国一番乗りとなった本県念珠関総括支所の取り組みについて阿部勝樹支所長より実践報告をしていただきました。その中で阿部支所長は、「共済事業は漁協にとって重要な事業、支所全職員による『浜のあんしんサポート運動』の積極展開によって、保障の必要性を理解してもらうと同時に、共済を通じて組合員・地域住民とのさらなる信頼関係強化に繋がる活動ができた。今年度も継続して展開していきたい。」と取り組みの成果を実感するとともに今後への決意を新たにしていました。



オンラインで実践報告を行う阿部支所長



研修会場(東京ドームホテル)

この他、研修会では株式会社bloom代表でファイナンシャルプランナーの波多間純子氏による講演『組合員さんに役立つ保障とライフプランについて』が行われ、将来への備えとして「お金に名前を付けておくこと」、「介護共済の必要性」について学びました。

また、JF共済イメージキャラクターの瀬口佑希さん、川野夏美さん、竜徹日記による歌謡ショーも行われ3年ぶりとなる対面での全国研修会開催に華を添えました。

JF共済連東北事業本部山形支店 坂本 淳

県漁協
女性部育てたい!豊かな森、豊かな海!
油戸魚の森づくり活動に参加しました!

7月2日(土)、鶴岡市油戸漁港南側にある「魚の森」にて、下草刈や捕植が行われました。この活動では平成9年より現在まで約1.6haの森にクロマツやカシワなど約3,100本が植えられており、森・川・海のつながりを大切にした森づくり活動として現在まで続けられています。地元住民や、漁業関係者とともに県漁協女性部員も3年ぶりに参加し、朝から30度を超す真夏日のさなか、汗だくになりながら一生懸命下草を刈っていました。

活動終了後には使用した鎌を研ぐというさすが!といわんばかりの様子も見られ、やはり浜の母ちゃんにはかなわないなあと思わず関心してしまう場面もありました。

この活動が実を結び、豊かな海がいつまでも持続していくことを願います。

酒保の海だより

酒田海上保安部から皆様のお役に立つ情報第二弾！！担当の富岡です
梅雨が明けるとあつ〜い暑い 夏がやってきます。気が付かないうちに熱中症・・・
ふらついて海中転落、機械への挟まれなど大事故に・・・なんてならないように皆さん！
予防しましょう！！ポイントは血液の流れをよくすることですぞ



脱水による

心筋梗塞 (しんきんこうそく)

脳梗塞 (のうこうそく) に注意！

- タベは飲みすぎたかな・・・
- 日の出から急に暑いな・・・
- 朝から異常に足が重い・・・
- コロナ疲れで運動不足だな・・・

十分な水分・塩分を補給して
運動してから漁に臨みましょう

緑茶・コーヒーなど利尿作用やカフェインが含まれているものを避け、水や麦茶など水分吸収が良いものをおすすめです



何がきっかけで海中転落するか分からない！生きて帰るために！
救命胴衣の常時着用

救命胴衣着用の有無が生死を分けます！
体に合った救命胴衣を適切に着用しましょう！

家族や漁協との情報共有

帰港時間や操業場所の情報共有をしましょう！

携帯電話の常時所持

紐付き防水パックに入れて首からかける等
肌身離さず、すぐ使えるようにしましょう！

118番通報の活用

携帯電話で通報すると通報位置が分かります！
事故があったら迷わずすぐに通報しましょう！

思わず

見てしまった
のコーナー



リアルな魚（干物？）のペンケース
なぜか職員にウケています。
見ていると食欲が増すそうです
仕入れ元はガチャ（300円）



海の事件・事故は電話118番

酒田海上保安部

JF共済

いまの保険、見直しませんか？保険証券から
あなたの保障を点検します！

どんな保険に
入ってたっけ？



更新すると
保険料が上がる？



あの頃の保険、
いまの生活に適切？



水害の補償は
ついている？



浜のあんしんサポート運動

保障点検キャンペーン実施中！

キャンペーン期間▶ 2022年4月1日～2023年3月31日

期間中に他社の保険証券
(写し)をご提供いただいた方
に、もれなくオリジナル豆皿
(2枚セット)をプレゼント！

※火災保険の場合は、アンケートにもご協力ください。



お醤油を入れると
絵柄が
浮き出ます！！

※ 絵柄はお選びいただけません

詳しくは、お近くの漁協までお問い合わせください。

借換で毎月もグッとお安く！

変動金利

新しくなった
住宅ローンが
オトクです♪

1.3%

令和2年よりコツコツ準備を進めて参りました新商品の「住宅ローン」ですが、今年度より徐々にご利用者さまが増えてきました。

住宅ローンは、借換え時に一定の諸費用がかかりますが、借換でローンを見直すことで毎月のお支払いがグッとお安くなる場合もあります！

実際には、毎月2万円*安くなった方もいらっしゃると思いますので、ぜひ、お声がけいただければと思います♪シミュレーションもいたします！

住宅ローンのご不明点やご相談につきましては、本所 信用共済課、由良総括支所、念珠関総括支所の融資担当者まで、お気軽にお問合せくださいますようよろしくお願いいたします。

*変動金利は、年に2回金利見直しがありますので、返済額につきましても変動することがございます。



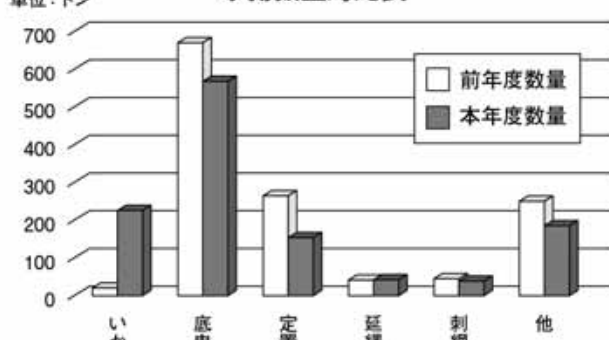
前年度水揚金額対比表

令和4年6月30日現在

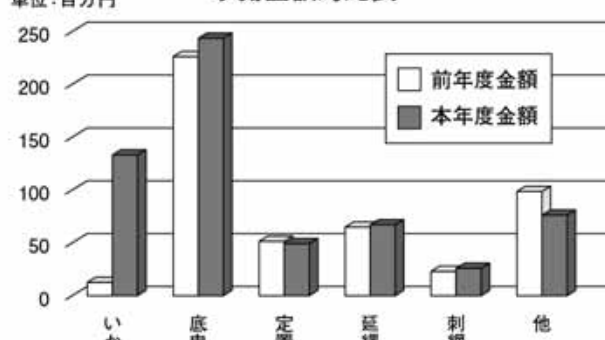
(単位：kg, 千円)

	6月数量	本年度数量	前年度数量	数量増減	6月金額	本年度金額	前年度金額	金額増減
1 底曳網漁業	219,954	566,387	667,771	▲101,384	91,268	243,126	225,042	18,084
2 刺網漁業	5,205	38,263	45,982	▲7,719	3,643	25,417	23,380	2,037
3 いか一本釣漁業	137,792	228,327	23,865	204,462	75,552	132,508	12,361	120,147
4 船凍いか釣漁業	0	0	0	0	0	0	0	0
5 はえなわ漁業	12,476	45,267	44,144	1,123	22,352	66,849	65,037	1,812
6 ごち網漁業	6,854	11,191	14,203	▲3,012	3,755	5,400	5,048	352
7 定置網漁業	48,835	154,898	265,476	▲110,578	15,916	49,372	51,374	▲2,002
8 採貝藻漁業	4,338	16,739	36,378	▲19,639	4,725	22,899	38,678	▲15,779
9 その他の漁業	47,801	154,355	195,658	▲41,303	15,904	38,782	47,750	▲8,968
10 張網漁業	1,179	5,554	3,103	2,451	710	2,834	1,298	1,536
11 遊漁、直売、県外	0	0	0	0	2,587	5,377	5,729	▲352
合計	484,434	1,220,981	1,296,580	▲75,599	236,412	592,564	475,697	116,867

単位：トン 水揚数量対比表



単位：百万円 水揚金額対比表



水 揚 情 報

令和4年6月30日現在

(単位：千円)

支所別 区 分		水揚合計	水 揚 地 内 訳							
			吹 浦	飛 鳥	酒 田	加 茂	由 良	豊 浦	温 海	念珠関
5月末迄水揚累計		353,364	12,535	8,851	98,351	25,865	52,243	31,365	9,206	114,948
月間水揚	県内船水揚	162,514	8,538	4,863	27,620	10,329	22,774	16,667	4,955	66,768
	県外船水揚	71,314	0	0	42,836	0	0	0	0	28,478
	合 計	233,828	8,538	4,863	70,456	10,329	22,774	16,667	4,955	95,246
前年同月水揚		219,502	10,800	12,746	30,834	14,962	39,716	20,066	7,679	82,699
本年度水揚	県内船水揚	462,150	21,073	13,714	87,079	36,194	75,017	48,032	14,161	166,880
	県外船水揚	125,041	0	0	81,728	0	0	0	0	43,313
	合 計	587,191	21,073	13,714	168,807	36,194	75,017	48,032	14,161	210,193
前年度水揚累計		469,969	20,858	18,947	85,665	40,583	81,540	45,607	14,744	162,025
増 減		117,222	215	-5,233	83,142	-4,389	-6,523	2,425	-583	48,168
本年度水揚計画		2,400,000	95,000	68,500	1,047,000	144,500	308,000	195,000	34,000	508,000
達 成 率		24.4%	22.1%	20.0%	16.1%	25.0%	24.3%	24.6%	41.6%	41.3%

今あがっている魚

－ 6月のベストテン －

前年対比 増↗ 減↘ 変らず→

水 揚 金 額 (千円)				漁 獲 量 (kg)			
1	するめいか	132,906		1	するめいか	271,606	
2	まぐろ類	21,204		2	べにずわい	34,350	
3	た い	9,297		3	ほ っ け	31,639	
4	ほっこくあかえび	7,756		4	ぶり・いなだ	26,903	
5	か き 貝	7,742		5	た い	16,511	
6	ぶり・いなだ	6,910		6	あ じ	11,534	
7	べにずわい	4,809		7	まぐろ類	10,858	
8	あ じ	4,387		8	か き 貝	7,684	
9	ひ ら め	4,062		9	た ら	7,487	
10	ほ っ け	2,716		10	に ぎ す	5,460	
			月間MVP				月間MVP

●最後にありますが「すいさん山形」は浜の情報誌として、漁業者だけでなく地元に住む多くの方々のためにお役に立つ情報をお届けできるように努めてまいりたいと思います。

●コロナウィルス感染症の流行が始まって3年目となりますが、今だ収束がみえません。7月、8月は観光シーズンを迎え各海水浴場には人が多く集まります。また県外へ出かける機会も増えてくると思いますので、手洗いうがい、マスクの着用などコロナ対策をしっかり行っていきましょう。

●執筆している現在は7月上旬でありますが、30度を超える日が度々あり、皆様のお手元にすいさん山形が届くころには夏の盛りを迎えている頃かと思えます。熱中症は自分では気が付かないうちに進行していることもあり、予防のためにもしっかり休息を取り、こまめに水分補給を行い体調管理には気を付けていきたいと思います。

●7月に入り、底曳網漁業は2か月間の休漁期に入りました。代わりに各市場では岩ガキやイガイ、ニシ貝などが水揚げされ始め、夏の暑さにも負けない活気が出てきています。昨年の夏はスルメイカが不漁でしたが、今年はスルメイカの水揚げが多く、嬉しく感じています。



クロマグロ 水揚げ好調!!



5月下旬に鼠ヶ関港で約1.5 tのクロマグロの水揚げがあったことを皮切りに、各支所管内でも続々と水揚げが報告されました。中には約200kgの超大物を釣り上げた漁業者もあり、庄内浜は大変賑わいました。

水揚げされたクロマグロは、そのほとんどは豊洲市場や仙台、山形の市場に出荷されますが、庄内地方の飲食店でも提供されているとのことですので、今が旬のクロマグロをお近くでみかけたら、ぜひご賞味ください。



へい!
おまち!



始めました!!

来年度、山形市桜田に生協の新店舗がオープン予定ですが、そこで庄内海丸では、寿司をメインとした店舗展開ができないかと考え、新たな取り組みとして『持ち帰り寿司』のプレ販売を行いました。

今回は、6月4日(土)、11日(土)、18日(土)の3日間販売したところ、いずれの日も大盛況で、予約注文に追われ売り場に商品を並べることができない時間帯があったほどでした。

ネタはすべて庄内浜産で、単品の3貫盛り、盛り合わせ8貫盛り、12貫盛り、海鮮丼を販売しました。

本マグロ、サクラマス、ノドグロ、アジ、ヒラマサ、紅エビ等々、海丸お勧めの魚ばかりを盛り込んだ商品に、組合員さんからは、「期待以上に美味しかった」「また食べたい」等々、大変ご好評を頂き、今後の販売に向けて大きな励みとなりました。なかでも「ウマヅラハギの軍艦」は人気で、スライスした身と茹でた肝を半分ずつのせ、そこにネギとショウガをあしらった3貫盛りは、他店でも見ることはなく珍しさもあってか、多くの方に手に取っていただきました。

現在、毎週水曜日に寿司の勉強会を行い、金曜日には生協の寿司コーナーでの修行と、酢飯の塩梅やネタの切り付けなど試作を重ねながら、今後は月に一回程度の販売を予定しています。

庄内浜産の魚介のみを使用した寿司の販売という、他店には真似ができない漁協直営店ならではの取り組みを通して、庄内浜のPRや魚価の向上に繋げていけたらと考えています。

まだまだ試行錯誤真っ最中の庄内海丸「寿司部門」ですが、加工場スタッフを始め、生協関係者の皆様方と一丸となり、より良い商品開発に向け取り組んでいるところです。こんな寿司が食べてみたい等、よりよいアイデアがございましたら、ぜひ水産加工場までご連絡ください。



庄内海丸 店長 讃岐 桂